

平成29年度 多職種連携研修会 報告書

日 時	平成30年1月13日(土)14:00～17:00
場 所	ホテルパールガーデン 2階「讃岐の間」
目 的	参加者が、医療職・看護職・介護職等のそれぞれの専門性を理解し、「顔の見える関係づくり」を促進することで、ネットワーク構築を図る。
参加者	190人（各団体の参加人数内訳については、下記参照）
結 果	<p style="text-align: right;">(司会)大原 昌樹氏(高松市在宅医療推進会議 委員/医師)</p> <p>1 開会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・挨拶:伊藤 輝一氏(高松市医師会 副会長/医師) <p>2 講演</p> <ul style="list-style-type: none"> ・座 長:三宅 敬二郎氏(高松市在宅医療介護連携推進会議 委員/医師) ・タイトル:人生の最終段階に対応できる援助者養成研修会(入門編) ・講 師:小澤 竹俊先生(めぐみ在宅クリニック院長 一般社団法人エンドオブライフ・ケア協会理事) <p>3 ロールプレイを含むワーク</p> <ul style="list-style-type: none"> ・苦しんでいる人は、自分のことを分かってくれる人がいると嬉しい。ロールプレイを通じて、患者にとって、理解者となるための聴き方を学ぶ。 2人1組で、患者役・聴き役となり、患者役の言葉を反復する。その後、役を交替して同様のロールプレイを行う。 <p>4 閉会</p>

◆各団体の参加人数

	職 種	参加者数
1	医師	12
2	歯科医師	2
3	薬剤師	3
4	看護師・訪問看護師・保健師	75
5	SW・MSW	10
6	ケアマネ	38
7	言語 1・作業 8・理学療法士 11	20
8	介護職・相談員	8
9	管理者	2
10	事務	2
11	教員	4
12	学生	4
13	あん摩	1
14	その他	9
合 計		190